

30分で語る

「5分で出来るプロセステンプレートのカスタマイズ」

All Rights Reserved Copyright.
Go!Go!ASP.NET Team 2006.

2006/12/19

今日の内容

プロセステンプレートとは？

プロセステンプレートをざくっと見てみよう

プロセステンプレートをカスタマイズしてみよう

5分でできるプロセステンプレートのカスタマイズに挑戦してみよう

プロセステンプレートとは？

プロセステンプレートとは

- MSDN Libraryより引用
 - しようと思ったらプロセステンプレートについて説明されている文章がない！

プロセステンプレートとは

チームプロジェクトを作るための雛形

- プロセステンプレートが同じなら誰が作っても同じチームプロジェクトが作成できる

チームプロジェクトの初期設定を決めたもの

- どんな作業項目タイプが含まれるの？
- どんな作業項目が定義されているの？
- どんなレポートが参照できるの？
- どんなソース管理の使い方をするの？
- どんな権限が設定されているの？
- どんなポータルサイトを作成するの？

プロセステンプレートの重要な点

再利用可能

- 皆が同じ設定のチームプロジェクトを作成可能
- 配布はプロセステンプレートのフォルダごとコピーして、TFSにアップロードするだけ

プロセステンプレートでしかできないことがある

- チームプロジェクト作成ウィザードのカスタマイズ
- 作業項目タイプの定義
- MS-Projectと作業項目のフィールドマッピング

プロセステンプレートではできないこともある

- TFSユーザーの権限設定
- チームビルドの設定

(参考) 作業項目の例

- 適当に項目を追加した作業項目の例

The image shows a screenshot of a web-based task management interface. The form is divided into several sections:

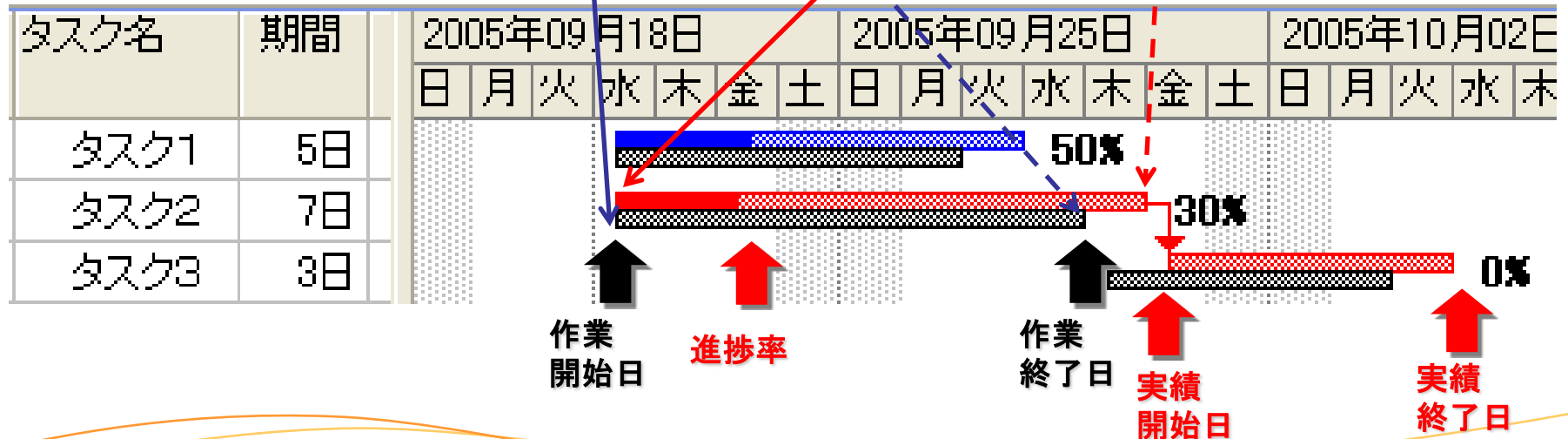
- タイトル(T):** <必要> (Required)
- 作業分野(D):** (Task Field)
- 分類** (Classification):
 - 区分(A):** 20061219-Result
 - イテレーション(I):** 20061219-Result
- 状態** (Status):
 - 担当者(G):** Administrator
 - 状態(S):** アクティブ (Active)
 - 順位(K):** (Priority)
 - 理由(R):** 新規 (New)
- タブメニュー:** 説明 | 履歴 | リンク | 添付ファイル | 詳細 | **作業報告** (Task Report)
- 作業報告セクション (Callout Box):** This section is highlighted with a dashed orange border and a callout box. It contains:
 - 作業開始日 (Start Date) and 実績開始日 (Actual Start Date) dropdowns.
 - 作業終了日 (End Date) and 実績終了日 (Actual End Date) dropdowns.
 - 作業時間 (Task Time) input field.
 - 作業メモ (Task Memo) text area.

The callout box contains the text: "この辺が適当に追加したところ" (This area is where I added items).

(参考) MS-Projectとのマッピング

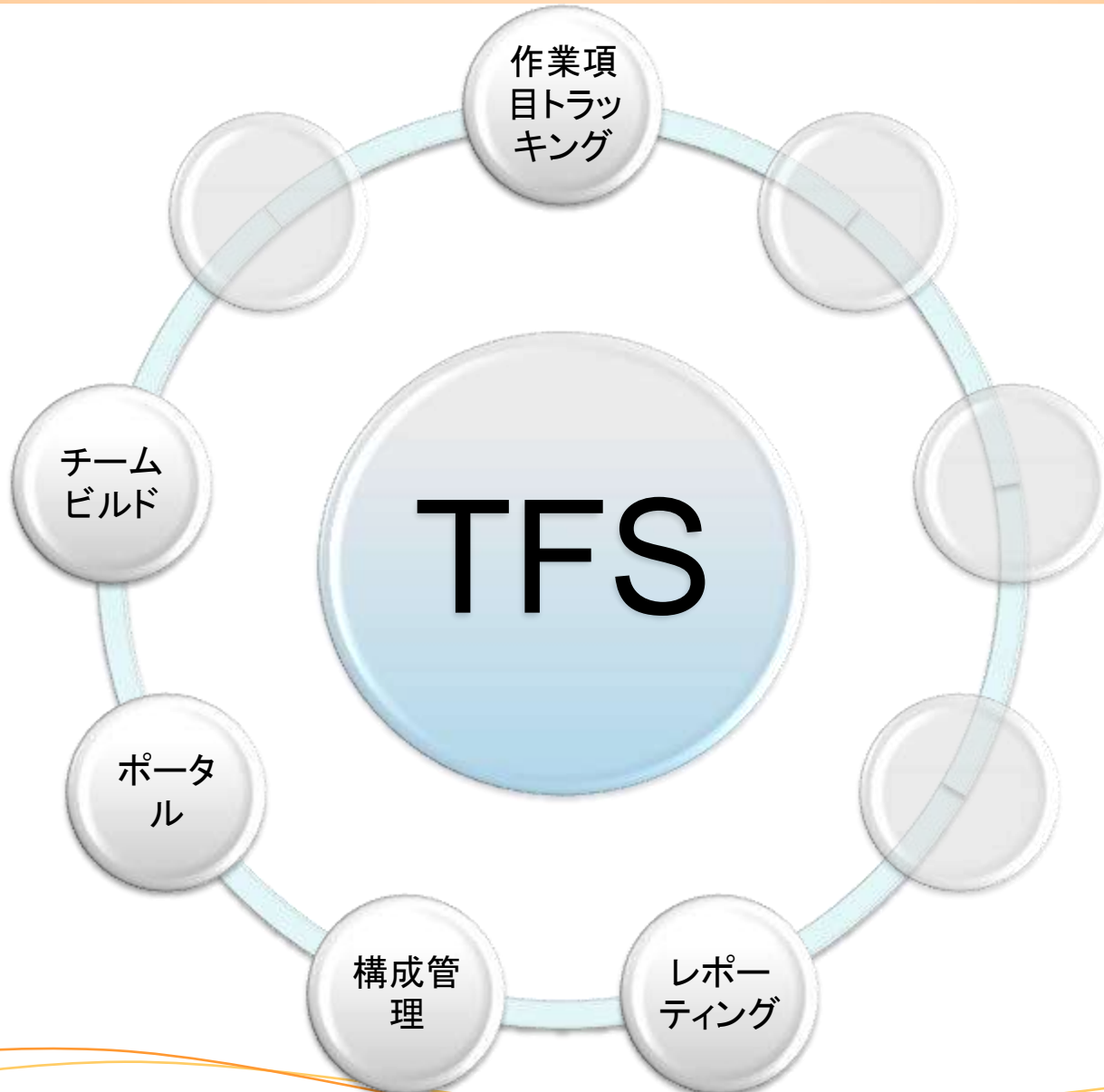
XMLファイルに作業項目のフィールドとMS-Projectのフィールドのマッピング設定を記載。相互やりとりの際に、マッピング設定に従ってデータのやりとりが行われる。

| | | | | | |
|-------|------------|-------|------------|----|------|
| 説明 | 履歴 | リンク | 添付ファイル | 詳細 | 作業報告 |
| 作業開始日 | 2005/09/21 | 実績開始日 | 2005/09/21 | | |
| 作業終了日 | 2005/09/28 | 実績終了日 | 2005/09/29 | | |
| 作業時間 | | | | | |
| 作業メモ | | | | | |

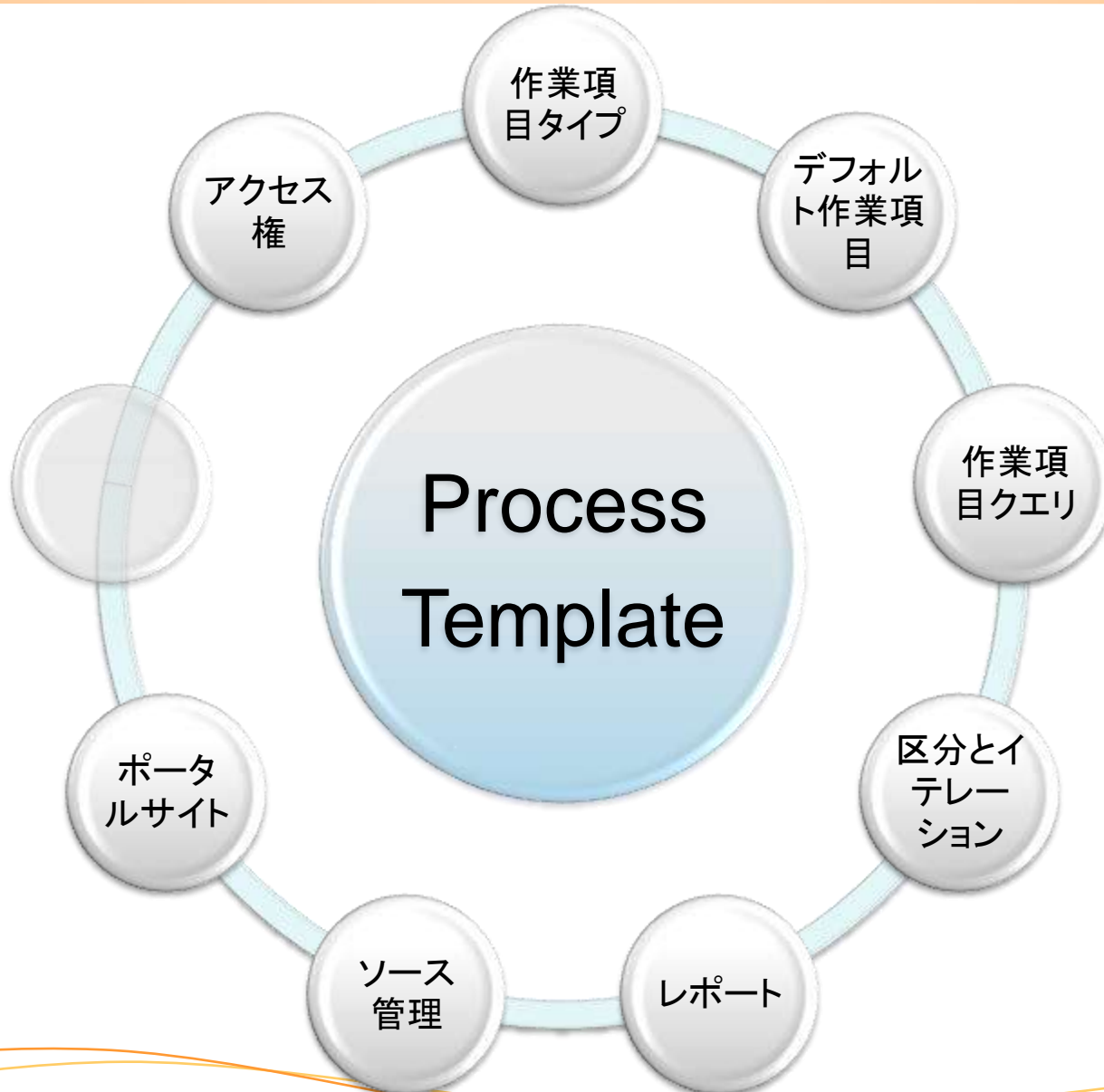


プロセステンプレートを
ざくっと見てみよう

TFSの機能



プロセステンプレート



プロセステンプレート (MSF Agile) のフォルダ構造

| フォルダ | 説明 |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| Process Template | ルートフォルダ |
| Classification | 区分とイテレーション定義 MS-Projectマッピング設定 |
| Groups and Permissions | アクセス権設定 |
| Reports | レポート一覧定義 |
| Version Control | ソース管理定義 |
| Windows SharePoint Services | ポータルサイト定義 |
| Process Guidance | 開発プロセスの説明 |
| Project Management | PM資料雛形 |
| Requirements | 要件定義資料雛形 |
| Security | セキュリティ資料雛形 |
| Test | テスト資料雛形 |
| WorkItem Tracking | 作業項目定義 |
| Queries | 作業項目クエリ定義 |
| TypeDefinitions | 作業項目タイプ定義 |

構造のポイント

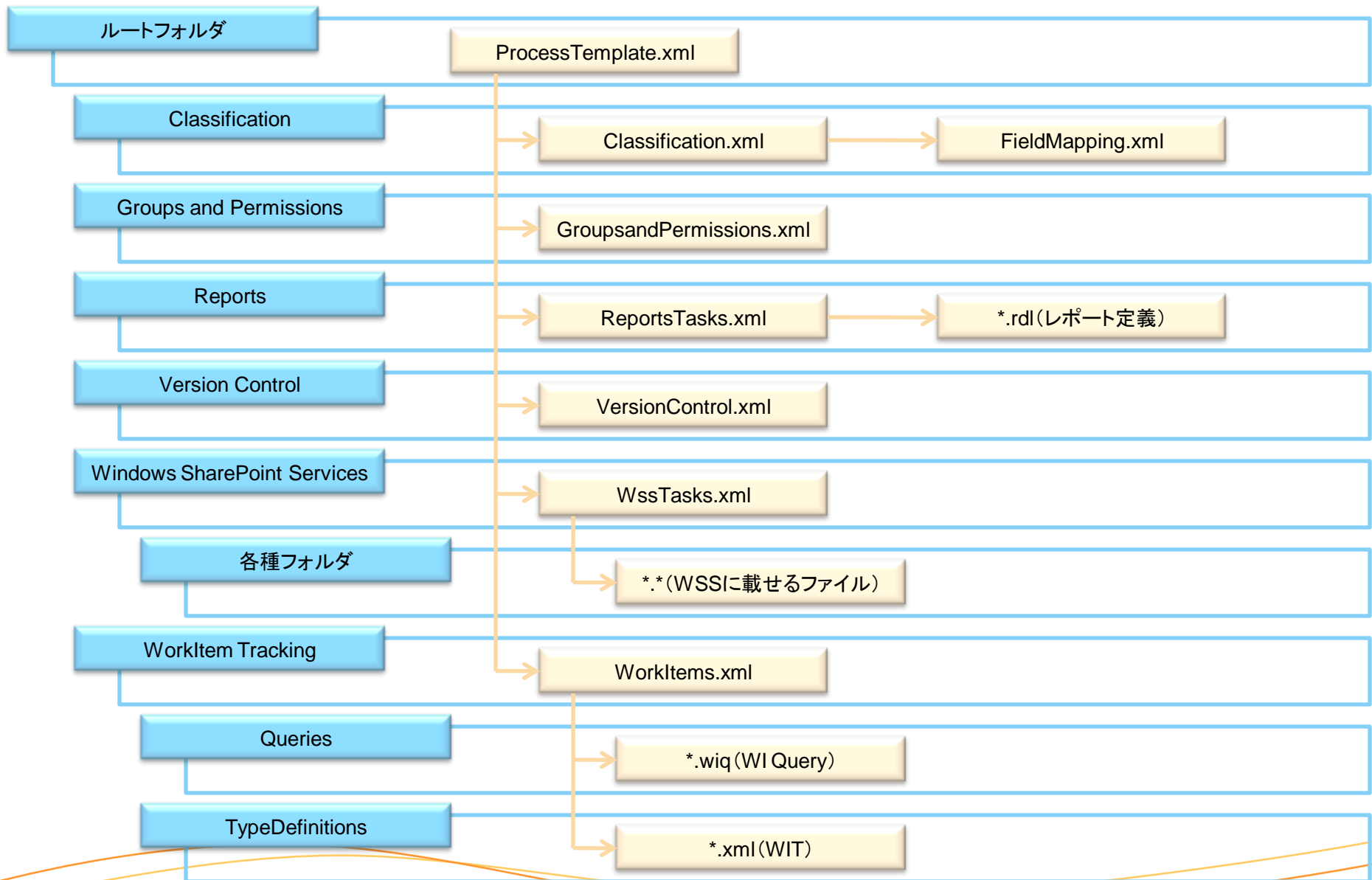
プロセステンプレート構造上のポイント

- 重要なのはただ1つ“ProcessTemplate.xml”のみ
- 論理的にわかりやすいようにする意味でのみフォルダ構造がある
 - ただし、TFSはアップロードされた時のフォルダ構造を覚えている

ProcessTemplate.xml

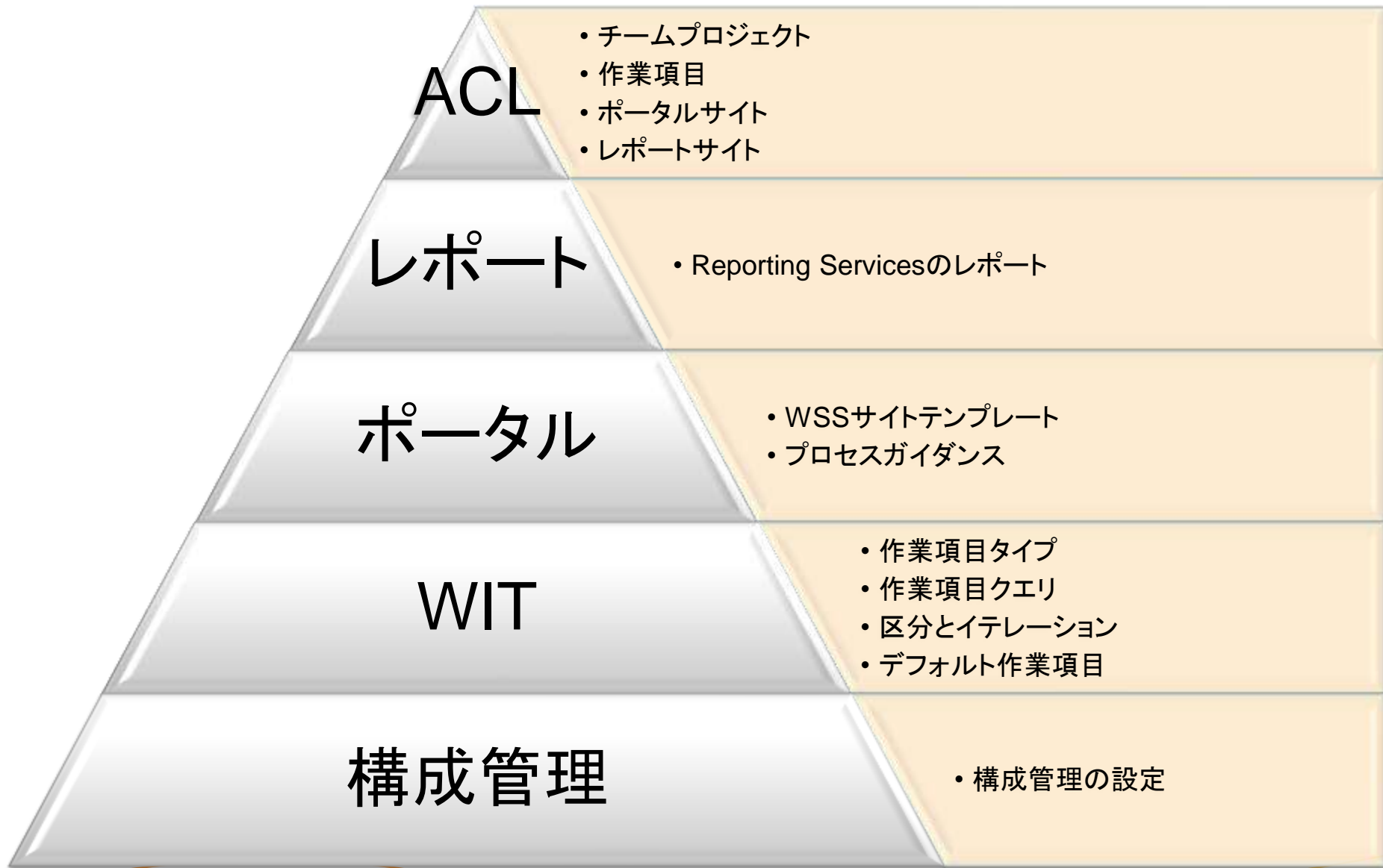
- プロセステンプレートを定義したxmlだとTFSが認識する唯一のファイル
- その他のファイルはProcessTemplate.xmlから直接または間接的に参照されているだけ

(参考) ProcessTemplate.xmlからのリレーション




プロセステンプレートを
カスタマイズしてみよう

カスタマイズの難易度




手順は簡単

プロセステンプレートを
ダウンロードします



プロセステンプレートを
編集します



プロセステンプレートを
アップロードします

さてどう変えましょうか

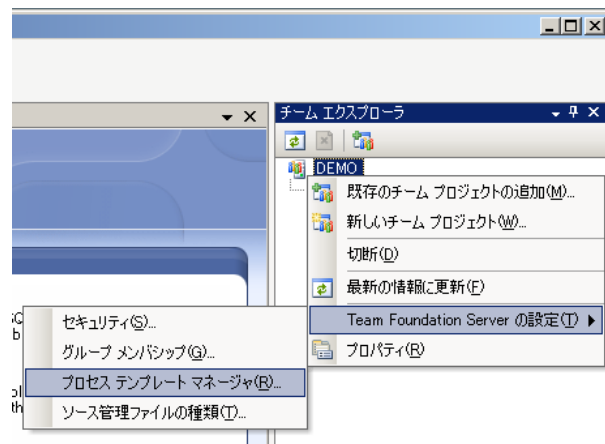
- こんな風にしてみましょう

- 作業報告タブを作り、作業開始日、作業終了日、作業時間、メモを入力できるようにしましょう

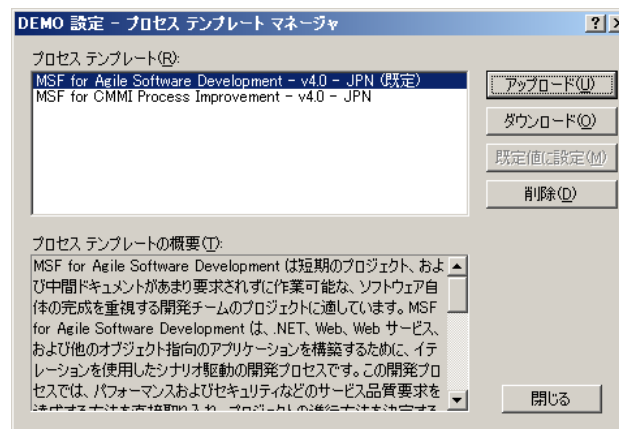
以降、P.22まではデモ手順の説明です。ご自分で試される機会があれば参考までにご参照ください

プロセステンプレートのダウンロード

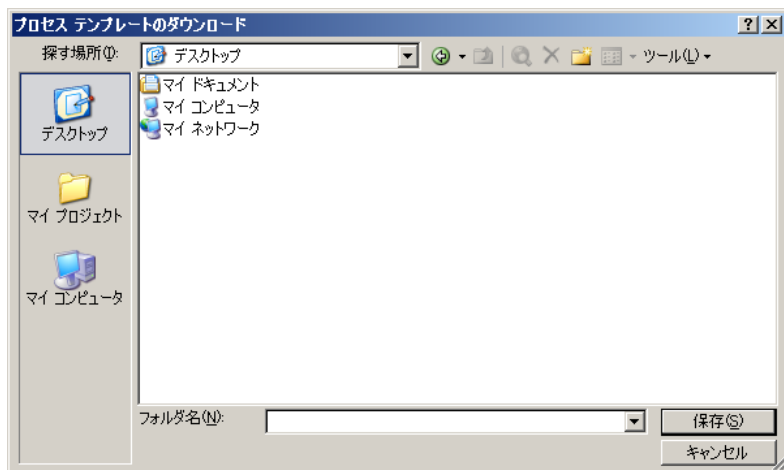
1. チームエクスプローラで[TFSサーバを右クリック]
-> [Team Foundation Serverの設定]
-> [プロセス テンプレート マネージャ]を選択



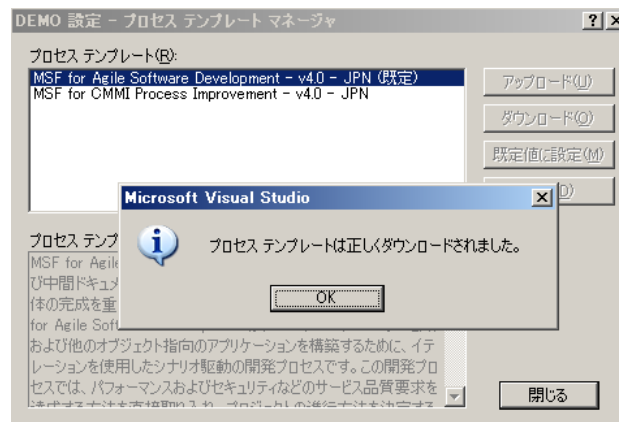
2. 「プロセス テンプレート マネージャ」ダイアログウィンドウでダウンロードするプロセステンプレートを選択し、[ダウンロード]をクリック



3. 「プロセステンプレートのダウンロード」ダイアログウィンドウで保存先フォルダを開いた状態にして[保存]ボタンをクリック



4. 成功のダイアログが表示されれば完了



プロセステンプレートの編集

1. ダウンロードしたプロセステンプレートのフォルダを開き、「ProcessTemplate.xml」を開く
2. name要素の値をプロセステンプレート名が重複しないように適当な名前に変更する
3. 続いて、[WorkItem Tracking]フォルダを開き、「workitems.xml」を開く
4. WORKITEMTYPES要素の終了タグ直前(12行目)に子要素として※1を追加する
5. 「Task.xml」をコピーし、名前を「codeseek.xml」にする
6. 「codeseek.xml」を開く
7. WORKITEMTYPE要素(3行目)のnameプロパティを「codeseek」に変更する
8. FIELDS要素の終了タグ直前(121行目)に子要素として※2の内容を追加する
9. FORM要素 – Layout要素 – TabGroup要素の終了タグ直前(291行目)に子要素として※3の内容を追加する
10. 保存しておしまい

※それぞれの行数は上から順番に作業をしたときの参考行数です。

編集時に追加する内容

※1

```
<WORKITEM fileName="WorkItem Tracking¥TypeDefinitions¥codeseek.xml" />
```

※2

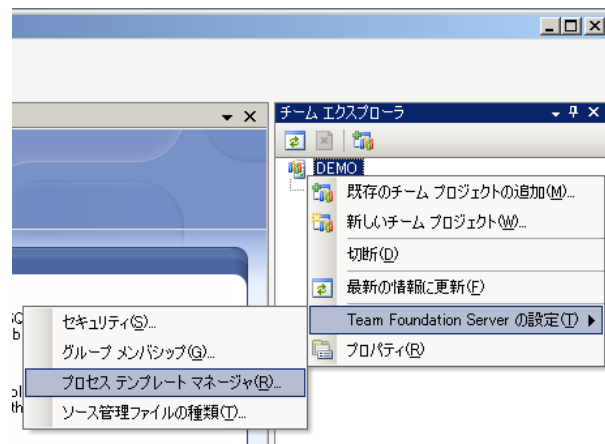
```
<FIELD name="作業開始日" refname="Codeseek.WorkStartDate" type="DateTime" reportable="dimension">
  <HELPTEXT>作業開始日</HELPTEXT>
</FIELD>
<FIELD name="作業終了日" refname="Codeseek.WorkFinishDate" type="DateTime" reportable="dimension">
  <HELPTEXT>作業終了日</HELPTEXT>
</FIELD>
<FIELD name="作業時間" refname="Codeseek.WorkTime" type="Double" reportable="measure">
  <HELPTEXT>作業時間</HELPTEXT>
</FIELD>
<FIELD name="メモ" refname="Codeseek.Memo" type="HTML">
  <HELPTEXT>作業メモ</HELPTEXT>
</FIELD>
```

※3

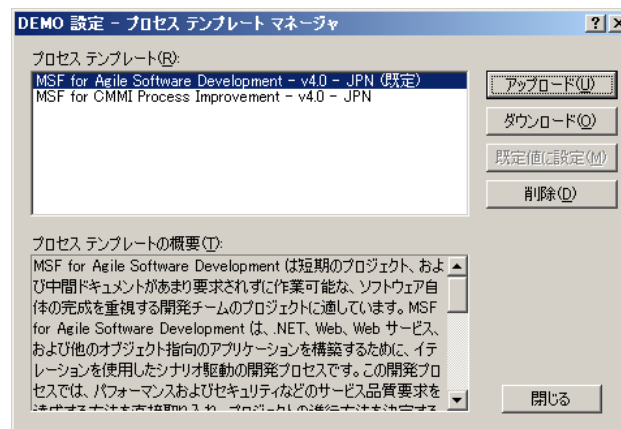
```
<Tab Label="作業報告">
  <Group>
    <Column PercentWidth="50">
      <Control FieldName="Codeseek.WorkStartDate" Type="DateTimeControl" Label="作業開始日" LabelPosition="Left" />
      <Control FieldName="Codeseek.WorkFinishDate" Type="DateTimeControl" Label="作業終了日" LabelPosition="Left" />
      <Control FieldName="Codeseek.WorkTime" Type="FieldControl" Label="作業時間" LabelPosition="Left" />
    </Column>
    <Column PercentWidth="50" />
  </Group>
  <Group>
    <Column>
      <Control FieldName="Codeseek.Memo" Type="HtmlFieldControl" Label="作業メモ" LabelPosition="Left" />
    </Column>
  </Group>
</Tab>
```

プロセステンプレートのアップロード

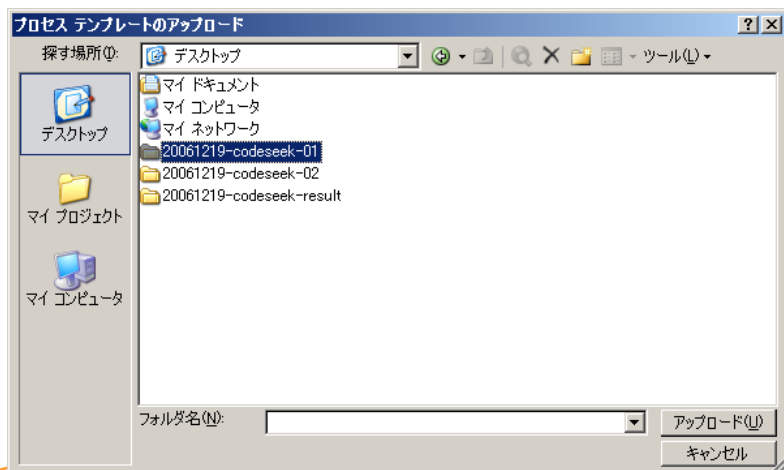
1. チームエクスプローラで[TFSサーバを右クリック]
-> [Team Foundation Serverの設定]
-> [プロセス テンプレート マネージャ]を選択



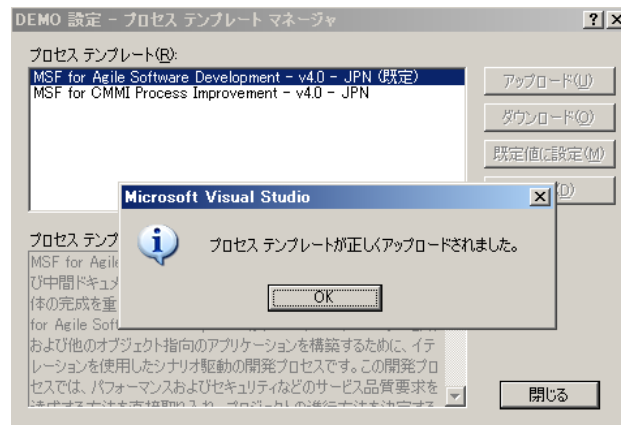
2. 「プロセス テンプレート マネージャ」ダイアログウィンドウで [アップロード]をクリック



3. 「プロセステンプレートのアップロード」ダイアログウィンドウで アップロード対象のプロセステンプレートフォルダを選択した状態で、[アップロード]をクリック



4. 成功のダイアログが表示されれば完了



他にもこんなことができます

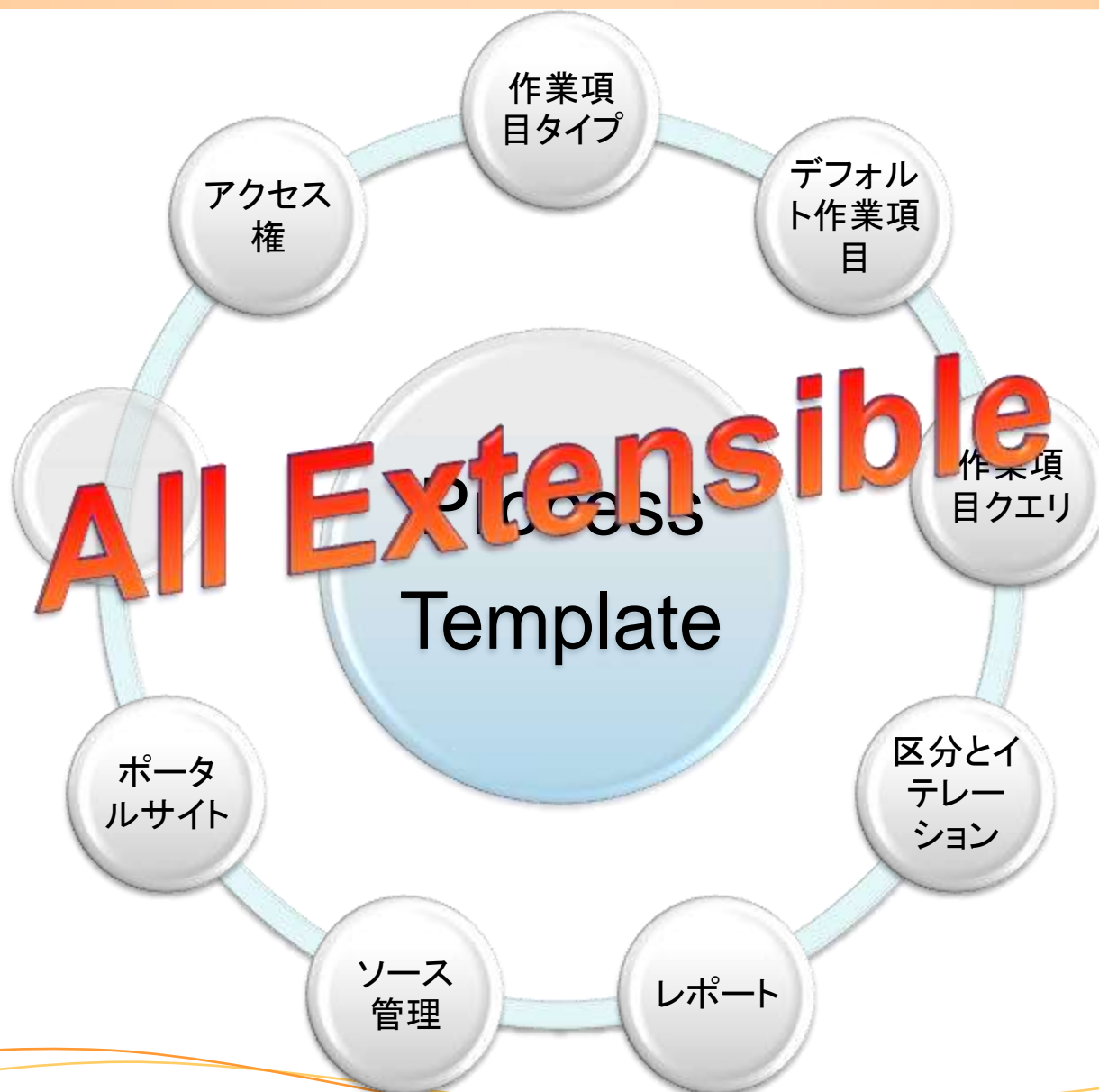
プロセステンプレートだけでできること

- 作業項目タイプ (WorkItemType) のカスタマイズ
- デフォルトの作業項目 (WorkItem) のカスタマイズ
- 作業項目クエリ (WorkItemQuery) のカスタマイズ
- ソース管理のカスタマイズ (一部)
- デフォルトアクセス権の設定
- WSSサイトにインポートされるドキュメントリストのカスタマイズ
- レポートサイトにインポートされるレポートリストのカスタマイズ

プロセステンプレートにインポートすればできること

- チームプロジェクト作成ウィザードのカスタマイズ
- チームプロジェクトで使うレポート自体のカスタマイズ
- ポータルサイトにインポートされるドキュメントのカスタマイズ
- ポータルサイト自体のカスタマイズ
- ソース管理用カスタムチェックインポリシーの追加 (端末毎にインストール要)

簡単に言うと・・・



カスタマイズ時の注意

全体

- 既存のものを基にする場合、そこにあるファイルには依存関係がある
- 依存関係が正しいかはアップロードするまでわからない
- プロセステンプレートのカスタマイズは地道な作業

作業項目トラッキング

- Global Listと言われるものはできれば使用しない
- 作業項目のフィールドはTFSで一意にする必要あり

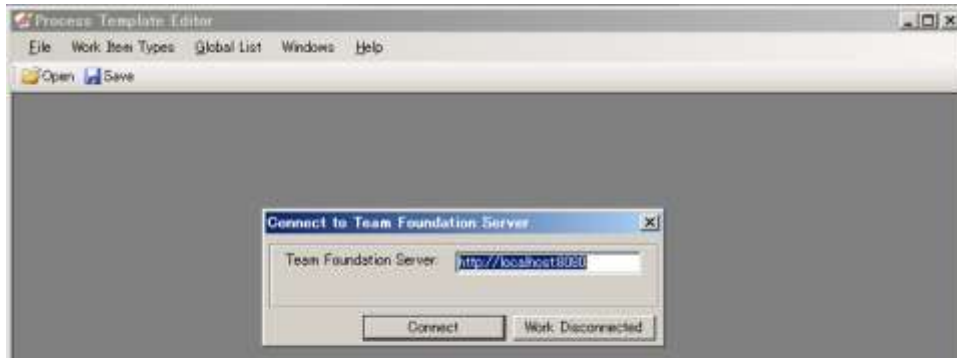
5分でできるプロセステンプレートの
カスタマイズに挑戦してみよう

挑戦の前に・・・

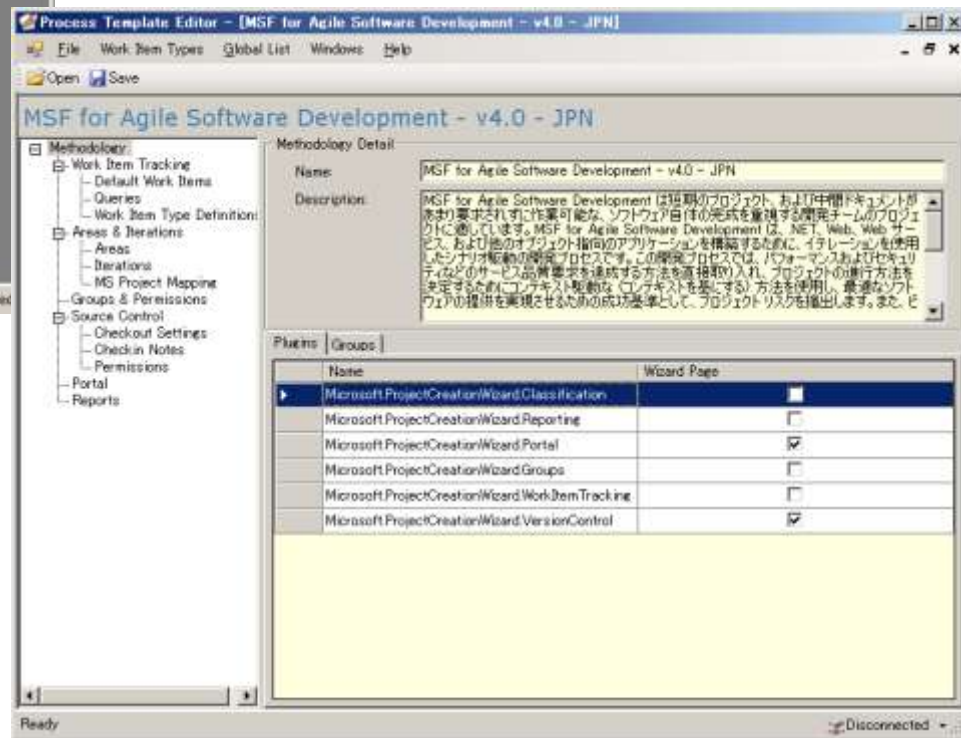
- Process Template Editor (PTE)
 - てっとり早く編集するための支援ツール
 - Process TemplateがGUIで編集可能
 - ここからダウンロード
 - <http://www.getdotnet.com/workspaces/workspace.aspx?id=812a68af-5e74-48c6-9623-1a4469142a84>

PTEのデモ

起動直後 - TFSに繋ぐか繋がらないかを選ぶ -



プロセステンプレート読み込み直後
- ほとんど全てが編集できる -



では、早速！

- 5分でできるプロセステンプレートのカスタマイズに挑戦します
- シナリオとして準備しているもの
 - さきほどと同様の内容
 - 作業報告タブを作り、作業開始日、作業終了日、作業時間、メモを入力できるようにしましょう

できあがり

| | | | |
|------------------------------------|---------------------------|----------|-------|
| タイトル(T): | セットアップ: アクセス許可の設定 | 作業分野(D): | |
| 分類 | | | |
| 区分(A): | 20061219-Result | | |
| イテレーション(I): | 20061219-Result#イテレーション 0 | | |
| 状態 | | | |
| 担当者(G): | libaty | 状態(S): | アクティブ |
| 順位(K): | | 理由(R): | 新規 |
| 説明 履歴 リンク 添付ファイル 詳細 作業報告 | | | |
| 作業開始日 | 2006/12/14 | | |
| 作業終了日 | | | |
| 作業時間 | | | |
| 作業メモ | | | |

大事なポイント

- ご利用は計画的に (しょこたん風にお願いします)
 - でも、ポイントを押さえれば大丈夫！

ポイント

- 整備された開発プロセスを用意する
- 必要となる情報の観点からWITに必要な情報をまとめる
- 工程中にプロセステンプレートの変更をしない

まとめ

今日のおさらい

- プロセステンプレートはチームプロジェクトをつくるための雛形です
- プロセステンプレートは万能ではありません
- プロセステンプレートはProcessTemplate.xmlファイルからすべて迎えます
- プロセステンプレートは、PTEを使うとカスタマイズが容易になります
- プロセステンプレートのカスタマイズは計画的に行いましょう
- プロセステンプレートをカスタマイズして開発プロセスを取り込むことができます

今後のために

- 巷でTFS対応を謳ってるものを評価する際には、プロセステンプレートがどうなっているかを見聞きすると真価がわかります

- Microsoft
 - Visual Studio Team System TechNotes Index
 - <http://msdn2.microsoft.com/en-us/teamsystem/aa718845.aspx>
 - Visual Studio Team System Community Blogs
 - <http://msdn2.microsoft.com/en-us/teamsystem/aa718761.aspx>
 - OPML : <http://cs.gogo-asp.net/blogs/libaty/archive/2006/06/06/928.aspx>
- コミュニティ系
 - 寝ても覚めても.NET(?)
 - <http://cs.gogo-asp.net/blogs/libaty/default.aspx>
 - Team System Rocks
 - <http://teamsystemrock.com/>
 - Team System Widgets
 - <http://accentient.com/widgets.aspx>

ちょっとした用語集(噛み砕き版)

- Team Foundation Server
 - 2006年6月にMicrosoftから発売されたVisual Studio 2005を使用した開発プロジェクトを管理するためのサーバー製品
- チームプロジェクト (Team Project)
 - TFSの機能を使用してプロジェクトを管理するときの管理単位として扱われるもので、1開発プロジェクトあたり、1チームプロジェクトが基本
- プロセステンプレート (Process Template)
 - TFSにチームプロジェクトを作成するときの雛形で、TFSの機能をどのように使用するかを定義しているもの
 - ちまたで「TFSに開発プロセスをインプリメントしました」と言っている場合、プロセステンプレートがカスタマイズされていることが多い
- チームエクスプローラ (Team Explorer)
 - TFSの機能を使用するためのクライアントツール。Visual Studio 2005がなくてもTeam Explorerだけインストールすれば使用可能
- チームプロジェクト作成ウィザード (Team Project Creation Wizard)
 - チームプロジェクトを作成するためのウィザードで、使用するプロセステンプレートや、ソース管理利用の有無など、チームプロジェクトの基本的な設定と実際の作成を行う
- MSF for Agile
 - TFSに標準で用意されたプロセステンプレートの1つで、MSFのAgile版を基に作業項目タイプとレポートが定義されている
- MSF for CMMI
 - TFSに標準で用意されたプロセステンプレートの1つで、MSFのCMMI版を基に作業項目タイプとレポートが定義されているもの

ちょっとした用語集(噛み砕き版)

- ポータルサイト
 - チームプロジェクト作成時に作成されるWSSベースのWebサイトで、成果物ドキュメントの公開やコミュニケーションのために用意されている
- レポートサイト
 - チームプロジェクト作成時に作成されるReporting ServicesベースのWebサイトで、チームプロジェクトで管理されている情報を参照するために利用される
- 作業項目タイプ(Work Item Type)
 - チームプロジェクト内である1つの作業または情報を管理するための入力フィールドと画面での見た目の定義体
- 作業項目(Work Item)
 - チームプロジェクトである1つの作業または情報を管理している単位で、例えば「xxxxプログラムの実装」という作業項目に実装結果や実装時の品質管理情報などを入力するもの
- 作業項目クエリ(Work Item Query)
 - チームプロジェクト内に多数存在する作業項目から特定条件に合致するものを抽出するためのSQL文のようなものが定義されたもの
- ソース管理(Source Code Control)
 - TFSで使うVSSのようなものだが、VSSとは違いファイルはすべてSQL Server上で管理され、チェックインはファイル単位ではなく、1チェックイン時にチェックインされた複数のファイルをまとめて1つの塊として管理する
- チェックインポリシー(Check-in Policy)
 - TFSのソース管理にチェックインを行う際に満たすべき制約を定義することが出来るもので、標準では、どの作業項目に対する作業なのかを示す作業項目への関連付け、FxCopベースの静的コードチェックを実施させる制的コードチェック、単体テストなどを実施させるテストの実行の3種類があり、独自ルールを追加することもできる

Fin.